

調査名 貯蓄に関する世論調査, 1985

寄託者(寄託時) 金融広報中央委員会

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認下さい。

調査票 (調査事項のみ収録)

貯蓄に関する世論調査 (昭和60年)

問1 お宅が家計に関してこの1年間に貯蓄した額は、手取り収入(税引き後)のどのくらいの割合ですか。(営業や農漁業をするためのものや、給与振込、口座振替などで一時的にとどまる預貯金を含めないでお答えください。以下の質問についても同じです)。

1 年間手取り収入の [] % くらい

2 貯蓄は全くしなかった

例えば、年間手取り収入100万円のうち

・12万円を貯蓄した場合 → [1] [2] %

・12万5千円を貯蓄した場合 → [1] [3] %

のように1%未満は四捨五入のうえご記入ください。

問2 も同じようにご記入ください。

お宅では、ボーナスや臨時収入についてはどのくらいの割合で貯蓄しましたか。

1 ボーナスや臨時収入の [] % くらい

ボーナスや臨時収入からは全く貯蓄しなかった

3 ボーナスや臨時収入はなかった

問3 現在、お宅がお持ちの家計に関する貯蓄は、次の種類のどれにあたりますが、あてはまるものいくつでもご印をつけてください。

- 1 郵便貯金
- 2 銀行預金・積金
- 3 相互銀行預金・積金・掛金
- 4 信用金庫預金・積金
- 5 信用組合預金・積金
- 6 農協・漁協貯金・積金
- 7 職場貯蓄(社内預金)
- 8 労働金庫等その他預貯金
- 9 金銭信託・貸付信託(ビックを含む)
- 10 生命保険・簡易保険や長期損害保険(ただし定期生命保険や、短期の自動車・火災保険のような掛け捨ての保険を除く)
- 11 郵便年金・個人年金信託・年金保険(厚生年金・国民年金・公務員共済などの公的年金を除く)
- 12 国債・地方債(都道府県市債等)
- 13 割引金融債・利付金融債(ワイドを含む)
- 14 社債(転換社債を含む)、公社・公団・公庫債等その他債券
- 15 株式(従業員持株制度による株式を含む)
- 16 投資信託(ジャンボ、中期国債ファンド、利金ファンドなどを含む)
- 17 財形貯蓄・財形年金貯蓄
- 18 国債組合せ商品(国債定期口座、ハイパックス・ダブルなど)

19 その他 [] 具体的に記入ください

20 貯蓄を持っていない。

問4 お宅の家計に関する貯蓄の現在の残高はどのくらいですか。次の10種類にわけてお答えください。

1 預貯金の額は (問3の1~8の合計額)

[] [] [] [] [] 万円

うち、定期預金、定期積金、定額貯金、掛置貯金など定期性預貯金の額は

[] [] [] [] [] 万円

2 貸付信託・金銭信託の額は

[] [] [] [] [] 万円

3 今までに払込んだ生命保険・簡易保険や長期損害保険の保険料の合計額は (ただし掛け捨ての保険を除く)

[] [] [] [] [] 万円

4 今までに積立てた郵便年金・個人年金信託・年金保険の掛金の合計額は (厚生年金・国民年金・公務員共済など、公的年金の掛金を除く)

[] [] [] [] [] 万円

5 債券の額は(問3の12~14の合計額を時価(今の相場)で、ご不明なら額面でお答えください)

[] [] [] [] [] 万円

6 株式の額は(時価(今の相場)でお答えください)

[] [] [] [] [] 万円

7 投資信託の額は(時価(今の相場)で、ご不明なら額面でお答えください)

[] [] [] [] [] 万円

8 財形貯蓄の額は

[] [] [] [] [] 万円

9 国債組合せ商品の額は

[] [] [] [] [] 万円

10 その他の額は

[] [] [] [] [] 万円

以上の1~10を合計した貯蓄の総額は

[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] 万円

- 問5 お宅では、この1年間の貯蓄額について、次のうちあてはまるものに○印をつけてください。
- この1年間に貯蓄した額は、前の1年間より多かった
 - この1年間に貯蓄した額は、前の1年間とほぼ同じであった
 - この1年間に貯蓄した額は、前の1年間より少なかった

- 問6 お宅では、これから1年間の貯蓄額について、次のうちあてはまるものに○印をつけてください。
- これからは今までより貯蓄する額をふやしていく
 - 今までとほぼ同じ額を貯蓄する
 - これからは今までより貯蓄する額をへらしていく

- 問7 お宅では、貯蓄についてどのようにしてきましたか。次のうちあてはまるもの2つまで選んで○印をつけてください。
- 無駄をはふいたり、節約に努力して、貯蓄をふやしてきた
 - パートタイム・アルバイトなどにより収入をふやして、貯蓄に努力してきた
 - きまった額を天引きして、貯蓄にふりむけてきた
 - 臨時収入・ボーナスは、できるだけ貯蓄してきた
 - 家計に余裕があったので貯蓄した
 - 臨時の支出などのため、家計のやりくりが苦しくなったので、あまり貯蓄しなかった
 - 貯蓄するために、特に努力しなかった
 - 貯蓄はしないで、現在の生活を充実させた

- 問8 お宅では、どのような目的で貯蓄しておられますか。次のうちからあてはまるもの3つまで選んで○印をつけてください。
- なお、そのうち当面もっとも中心に考えているもの1つに◎印をつけてください。
- 病気や不時の災害のときに備えるため
 - こどもの教育費にあてるため
 - こどもの結婚資金にあてるため
 - マイホーム（土地を含む）の取得または増改築などのため
 - 老後の生活資金にあてるため
 - 耐久消費財（自動車・家具・家電等）の購入資金にあてるため
 - レジャー資金にあてるため
 - 納税資金にあてるため
 - とくに目的はないが、貯蓄していれば安心だから
 - その他 具体的にご記入ください

- 問9 お宅では、今のところどのくらいの貯蓄額を目標としていますか。
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 十 | 百 | 千 | 万 | 円 |
| | | | | |

- 問10 お宅では、今後貯蓄をふやす場合どのような種類の貯蓄を選びますか。次のうちからあてはまるものいくつかでも○印をつけてください。
- なお、もっとも力を入れたいとお考えになっているもの

- に◎印をつけてください。
- 普通預貯金・総合口座など
 - 定期預金・定期貯金・定期積金など
 - 職場貯金（社内預金）
 - 金銭信託・貸付信託（ヒックを含む）
 - 生命保険・簡易保険や長期損害保険（ただし掛け捨ての保険を除く）
 - 郵便年金・個人年金信託・年金保険（厚生年金・国民年金・公務員共済などの公的年金を除く）
 - 国債・地方債（都道府県市債等）
 - 割引金融債・利付金融債（ワイドを含む）
 - 社債（転換社債を含む）、公社・公団・公庫債等その他債券
 - 株式（従業員持株制度による株式を含む）
 - 投資信託（ジャンボ、中期国債ファンド、利付ファンドなどを含む）
 - 財形貯蓄・財形年金貯蓄
 - 国債組合せ商品（国債定期口座、ハイパック、ダブルなどを含む）
 - その他 具体的にご記入ください

- 問11 お宅では、貯蓄する種類をきめる場合にどのような理由で選びますか。次のうちあてはまるもの1つに○印をつけてください。
- 利■りがよく得だから
 - 将来の値上りが楽しみだから
 - 元金が保証されているから
 - 信用できて安心だから
 - 現金にかえやすいから
 - 少額でも預け入れ、引き出しが自由なから
 - その他 具体的にご記入ください

- 問12 お宅では、家計に関する借入金（月賦の未払金を含む）がありますか。（1～2か月後に支払うクレジットカード利用などのツケ買いの未払金を除きます。）
- 借入金がある → 問12-1から12-5までにお答えください
 - 借入金はなし

（借入金があるお宅のみ）

- 問12-1 借入先について次のうちあてはまるものに○印をつけてください。
- 金融機関（銀行・相互銀行・信用金庫・農漁協・公団公庫・住宅金融会社・郵便局・保険会社など）
 - 自動車、家電などの販売会社・百貨店・量販店・信販・クレジットカード会社など
 - 貸金業者（サラ金、質屋など）
 - 勤め先
 - 知人、親せき
 - その他 具体的にご記入ください

（借入金のあるお宅のみ）

- 問12-2 現在、借入金の残高は全部でどのくらいありますか。

| | | | | | |
|--|--|--|--|--|----|
| | | | | | 万円 |
| | | | | | 万円 |

そのうち、マイホーム関係の借入は

| | | | | | |
|--|--|--|--|--|----|
| | | | | | 万円 |
| | | | | | 万円 |

（借入金のあるお宅のみ）

- 問12-3 借入をした主な理由について、次のうちからあてはまるもの3つまで選んで○印をつけてください。
- 病気や不時の災害のため
 - こどもの教育費のため
 - こどもの結婚資金のため
 - マイホームの取得や増改築・修理のため
 - 家具・家電製品などの購入のため（月賦払を含む）
 - 自動車購入のため（月賦払を含む）
 - レジャーのため
 - 日常生活資金のため
 - その他 具体的にご記入ください

（借入金のあるお宅のみ）

- 問12-4 この1年間に借入金をどのくらい返済しましたか。
- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|----|
| | | | | | 万円 |
| | | | | | 万円 |
- そのうち、住宅ローンの返済額はどのくらいですか。
- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|----|
| | | | | | 万円 |
| | | | | | 万円 |

（借入金のあるお宅のみ）

- 問12-5 借入金返済のため家計へどのような影響がありましたか。次のうちからあてはまるものいくつかでも○印をつけてください。
- なお、もっとも影響が大きかったもの1つに◎印をつけてください。
- 貯蓄する額をへらした。
 - 食費・衣料費・光熱水道費など日常生活費をきりつめた
 - 耐久消費財（家電・家具など）の購入を見送った。
 - レジャー資金をきりつめた
 - 交際費・娯楽費をきりつめた
 - 家計への影響はほとんどなかった
 - その他 具体的にご記入ください

- 問13 お宅では将来のため生活設計を立てていますか。

- 立てている → 問13-1, 13-2にお答えください
- 現在は立てていないが、これから立てるつもり
- 現在立てていないし、これからは立てるつもりはない

（生活設計を立てているお宅のみ）

- 問13-1 お宅の生活設計は何年くらい先まで考えて立てていますか。
- 1～2年先まで
 - 3～5年先まで
 - 10年程度先まで
 - 20年程度先まで
 - それ以上先まで

（生活設計を立てているお宅のみ）

- 問13-2 お宅では、生活設計をどのように立てていますか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。
- 日常生活について、今までの家計簿を参考に年ごとに計画表を作り、収入に応じ無理のないように考えて立てている
 - 日々、無駄をはふき、合理的な生活を送るように考えて立てている
 - 将来に備え貯蓄の目標額をきめ、どのくらい貯蓄するかを中心に考えて立てている
 - 老後の生活の安定を中心に考えて立てている
 - 大きな支出（マイホームの取得、こどもの教育や結婚など）に重点をおいて立てている
 - その他 具体的にご記入ください

（生活設計を立てないお宅のみ）

- 問13-3 生活設計を立てない理由について、次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。
- 将来のことはわからないので、立ててもそのとおりにならないから
 - 立てかたがわからないから
 - めんどうだから
 - 立てなくても何とかなるから
 - その他 具体的にご記入ください

- 問14 お宅では家計簿をおつけになっていますか。

- つけている → 問14-1にお答えください
- つけたり、つけなかったり
- つけていない → 問14-2にお答えください

(家計簿をつけているお宅のみ)

問14-1 家計簿のつけ方はどのようにしていますか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 毎日費目ごとにつけ、月ごとに予算と支出合計額とつき合せている
- 2 毎日費目ごとにつけ、手持の現金を管理している
- 3 毎日、支出の合計額のみをつけている
- 4 費目ごとに月1回とりまとめてつけている
- 5 その他 具体的にご記入ください

(家計簿をつけていないお宅のみ)

問14-2 家計簿をおつけにならない理由について、次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 ある程度の支出整理はしているから
- 2 つける暇がないから
- 3 めんどいから
- 4 つけていてもお金のいる時にはいるのだから
- 5 つけ方がわからないから
- 6 その他 具体的にご記入ください

問15 お宅では、節約についてこの1年間どのようにしてきましたか。次のうちからあてはまるものいくつか○印をつけてください。

なお、とくに重点をおいているもの1つに◎印をつけてください。

- 1 食費をきりつめた
- 2 より広い住宅への転居などを見送った
- 3 マイホームの増築や改修などを手控えた
- 4 光熱・水道の節約につとめた
- 5 衣料品・身の回り用品を買うことを手控えた
- 6 耐久消費財(家具・家電等)を買うことを手控えた
- 7 本代や映画・演劇などの支出を節約した
- 8 マイカーを手放した
- 9 レジャーや外食をへらした
- 10 こづかいをへらした
- 11 交際費をへらした
- 12 とくに節約はしなかった
- 13 その他 具体的にご記入ください

問16 お宅では家計費の節約について今後どのようにしたいとお考えになりますか。次のうちお宅のお考えにもっとも近いものに○印をつけてください。

- 1 今までと同じように引続き節約につとめる 問16-1にお答えください
- 2 これまでは節約していなかったが、今後は節約につとめるつもり 問16-2にお答えください
- 3 これまでは節約につとめてきたが、今後はこれまでは節約しない 問16-2にお答えください
- 4 これまでも節約はしなかったし、今後も節約するつもりはない 問16-2にお答えください

(節約を考えているお宅のみ)

問16-1 節約をする理由のうちもっとも強くお考えになっていることについて、次のうちの1つに○印をつけてください。

- 1 物価が先行き上昇するかもしれないから
- 2 今後は収入が増えそうにないから
- 3 こどもの就学・進学を控えているから
- 4 こどもの結婚を控えているから
- 5 住宅ローンなどの返済が始まるから
- 6 将来の生活の安定を考えているから

(節約を考えていないお宅のみ)

問16-2 節約をしない理由のうちもっとも強くお考えになっていることについて、次のうちの1つに○印をつけてください。

- 1 物価が落ち着いているから
- 2 今後は収入が増えると思われるから
- 3 こどもが独立したから
- 4 借入金を完済できたから
- 5 現在の生活を充実させたいから

問17 お宅では現在どのような住居にお住いですか。次のうちあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 ご自身が購入した家屋・マンション 問17-1にお答えください
- 2 相続または贈与を受けた持家 問17-2にお答えください
- 3 親または親族の家に同居 問17-2にお答えください
- 4 民間の賃貸マンション・アパート、借家 問17-2にお答えください
- 5 公団・公社・公営の賃貸アパート 問17-2にお答えください
- 6 官舎・社宅 問17-2にお答えください
- 7 間借、その他 問17-2にお答えください

(マイホームを取得済のお宅のみ)

問17-1 お宅では、世帯主の方が何歳の時にマイホームを取得しましたか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 20才代
- 2 30才代
- 3 40才代
- 4 50才代
- 5 60才以上

(マイホームを取得していないお宅のみ)

問17-2 お宅では、世帯主の方が何歳の時にマイホームを取得する予定ですか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 20才代
- 2 30才代
- 3 40才代
- 4 50才代
- 5 60才以上
- 6 親からの相続等によるので、いつになるかわからない。
- 7 マイホームの取得計画はいまのところ考えていない。
- 8 将来ともマイホームを取得する気持はない。

問18 マイホーム取得の予定についてどのように考えていますか。あてはまる番号に○印をつけてください。

- 1 1年以内に予定 1 新規取得
2 建て換え
3 買い換え
- 2 5年以内に予定 1 新規取得
2 建て換え
3 買い換え
- 3 いつになるかははっきりしないが予定している 1 新規取得
2 建て換え
3 買い換え
- 4 考えていない

(マイホーム取得の予定のあるお宅のみ)

問19 マイホーム取得に必要な資金総額はどのくらいですか。また、資金計画はどのようにお考えですか。

○必要資金総額(買い換えの場合は新旧物件の価額差ではなく、新規取得物件の総価額をご記入ください)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 円 |
| | | | | | |

○資金計画

自己資金 →

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 円 |
| | | | | | |

借入金 →

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 円 |
| | | | | | |

(世帯主の年齢が60歳未満のお宅のみ)

問20 お宅では老後の家計(暮らし)についてどのようにお考えになっていますか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 心配していない 問20-1にお答えください
- 2 不安はあるが、それほど心配していない 問20-1にお答えください
- 3 どうなるか心配である 問20-2にお答えください
- 4 非常に心配である 問20-2にお答えください

(老後を心配していないお宅のみ)

問20-1 老後の家計について心配しない理由として、次のうちからいくつでも選んで○印をつけてください。

- 1 貯蓄があるから
- 2 生活の見通しが立たないほど物価が上昇するとは思わないから
- 3 年金(公的年金、恩給、企業年金など)や保険があるから
- 4 退職一時金があるから
- 5 再就職など収入を得られる見込みがあるから
- 6 不動産収入(借地利・家賃など)が見込めるから
- 7 子ども等からの援助が期待できるから
- 8 その他 具体的にご記入ください

(老後を心配しているお宅のみ)

問20-2 老後の家計について心配している理由として、次のうちからいくつでも選んで○印をつけてください。

- 1 十分な貯蓄がないから
- 2 物価が上昇し生活の見通しが立たないと思われるから
- 3 年金(公的年金、恩給、企業年金など)や保険では十分でないから
- 4 退職一時金が十分でないから
- 5 再就職など収入を得られる見込みがないから
- 6 子ども等からの援助が期待できないから
- 7 その他 具体的にご記入ください

(世帯主の年齢が60歳以上のお宅のみ)

問21 お宅では、いまの家計についてどのようにお考えですか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 家計はゆとりがあり、心配なく暮らしている
- 2 家計はあまりゆとりがないが、それほど心配なく暮らしている
- 3 家計はゆとりがなく、不安に思っている
- 4 生活は非常に苦しい

(世帯主の年齢が60歳以上のお宅のみ)

問21-1 現在のお宅の収入について、次のうちのあてはまるものいくつかでも○印をつけてください。
なお、そのうちもっとも大きい収入に◎印をつけてください。

- 1 利子・配当所得、個人年金
- 2 貯蓄のとりくずし
- 3 公的年金、恩給、企業年金
- 4 不動産収入（借地料、家賃など）
- 5 仕事につき働いて得ている収入
- 6 子ども等からの援助
- 7 国や市町村などからの公的援助
- 8 その他、具体的に記入ください

問22 お宅では、お子さんのこづかいをどのようにしていますか。それぞれの学年区分ごとにお答えください。

小学生（1～2年）

1 金額をきめ、まとめて渡す

平均月額 →

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

 円

こづかい帳をつけさせていますか

- 1 つけさせている
- 2 つけさせていない

- 2 必要のつど渡している
- 3 全く渡さない

小学生（3～4年）

1 金額をきめ、まとめて渡す

平均月額 →

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

 円

こづかい帳をつけさせていますか

- 1 つけさせている
- 2 つけさせていない

- 2 必要のつど渡している
- 3 全く渡さない

小学生（5～6年）

1 金額をきめ、まとめて渡す

平均月額 →

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

 円

こづかい帳をつけさせていますか

- 1 つけさせている
- 2 つけさせていない

- 2 必要のつど渡している
- 3 全く渡さない

中学生

1 金額をきめ、まとめて渡す

平均月額 →

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

 円

こづかい帳をつけさせていますか

- 1 つけさせている
- 2 つけさせていない

- 2 必要のつど渡している
- 3 全く渡さない

高校生

1 金額をきめ、まとめて渡す

平均月額 →

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

 円

こづかい帳をつけさせていますか

- 1 つけさせている
- 2 つけさせていない

- 2 必要のつど渡している
- 3 全く渡さない

問23 お宅では、次の3種類の貯蓄非課税制度をどのように利用していますか。世帯主の方の分のほか、ご家族の方の分も含め、それぞれの制度ごとにお答えください。

① 「マル優制度」(少額貯蓄非課税制度)

銀行等の預貯金や公社債などを対象とする。

(限度枠1人当り300万円)

② 「特別マル優制度」(少額公債特別非課税制度)

国債と地方債に限りマル優とは別枠

(限度枠1人当り300万円)

③ 郵便貯金

(限度枠1人当り300万円)

① マル優制度

1 利用している

- 1 限度枠いっぱい利用している
- 2 限度枠には余裕がある
- 3 限度枠をどの位使っているかわからない

2 利用していない

② 特別マル優制度

1 利用している

- 1 限度枠いっぱい利用している
- 2 限度枠には余裕がある
- 3 限度枠をどの位使っているかわからない

2 利用していない

③ 郵便貯金

1 利用している

- 1 限度枠いっぱい利用している
- 2 限度枠には余裕がある
- 3 限度枠をどの位使っているかわからない

2 利用していない

問26 生活や貯蓄に関し、いくつかの意見を述べた文章があげてあります。お宅ではそれぞれについてA、B2つの意見のうちどのようなお考えをお持ちですか。もっとも近い番号に○印をつけてください。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
|---|----|-----|----|---|---|--|
| A | たい | どちら | だい | | B | |
| と | たい | とも | たい | | と | |
| 思 | A | とも | B | | 思 | |
| う | 思 | う | 思 | | う | |

1 (A) 物価が安定していれば収入がそれほどふえなくてもよい

1 2 3 4 5

(B) 物価がある程度上昇しても収入がそれ以上にふえる方がよい

2 (A) 物価が上昇すれば、先行き不安だから貯蓄を一層ふやす

1 2 3 4 5

(B) 物価が上昇すれば、早目に物を買った方が得だから、貯蓄するより消費をふやす

3 (A) 将来のことを考えて計画的に生活すべきだ

1 2 3 4 5

(B) 将来のことをいろいろ心配するより、現在の生活を楽しく暮らすべきだ

4 (A) 公的年金だけにたよれないので、老後に備えて貯蓄をふやす必要がある

1 2 3 4 5

(B) 公的年金があるので老後に備えてとくに貯蓄をふやす必要はない

5 (A) 借金(クレジットカードの利用やサラ金を含む)はいつか返さなくてはならないのだから、なるべく借りないのがよい

1 2 3 4 5

(B) 借金は便利なものだから、大いに活用してもよい

【付 問】

ここで少しお宅のことについておたずねします。ご記入くださいますことからはすべて合計した統計数字として表わしますので、お宅のことが外に洩れたりすることはありませんからありのままをお答えください。

問1 ご自分も含めてお宅のご家族は何人ですか。

- 1 2人
- 2 3人
- 3 4人
- 4 5人
- 5 6人
- 6 7人以上

問2 世帯主の方の年齢をうかがいます。満年齢であてはまるところに○印をつけてください。

- 1 20才代
- 2 30才代
- 3 40才代
- 4 50才代
- 5 60才代
- 6 70才以上

問3 お宅の家族全体の最近1年間における手取り(税引き後)収入金額は、つぎのどれにあたりますか。あてはまるところに○印をつけてください。

- 1 150万円未満
- 2 150万円～200万円未満
- 3 200万円～250万円未満
- 4 250万円～300万円未満
- 5 300万円～350万円未満
- 6 350万円～400万円未満
- 7 400万円～450万円未満
- 8 450万円～500万円未満
- 9 500万円～700万円未満
- 10 700万円～1,000万円未満
- 11 1,000万円～1,500万円未満
- 12 1,500万円～2,000万円未満
- 13 2,000万円以上

7

問4 最後にお宅の世帯主のご職業をなるべく具体的にご記入ください。

- 1 農 林 漁 業
- 2 自営商工・サービス業
- 3 事務系の勤め人
- 4 労務系の勤め人
- 5 管 理 職
- 6 自 由 業
- 7 そ の 他